

11月9日(日)～15日(土)

# 秋の全国火災予防運動

平成26年秋の全国火災予防運動が全国一斉に実施されます。長門市内では園児の防火パレード、消防演習など各種行事を予定しています。これからの時期は空気が乾燥し、火災が起こりやすい気象条件が続きます。火の取り扱いには十分気をつけましょう。

## 住宅火災を防ぐために 3つの習慣・4つの対策

住宅火災は、ちょっとした油断から発生します。次の3つを習慣づけ、さらに4つの対策を行って住宅火災を防ぎましょう。

寝たばこは絶対にしない



### 3つの習慣

ストーブの周りは整理整頓



調理中、離れる時には火を消す



### 4つの対策



消火器を設置する



住宅用火災警報器を設置する



近所の協力体制をつくる



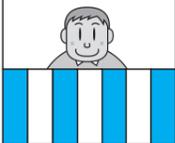
防災品を使用する

## 重要なお知らせ

昨年、京都府福知山市市花火大会で、死者3人、負傷者56人を出した爆発事故に関連し、消防法が改正されました。これに伴って、平成26年8月1日付けで「長門市火災予防条例」が改正され、屋外で火気を使用する露店などには、次の2つが義務になりました。

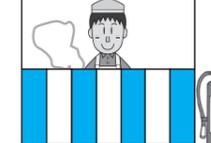
- ① 最寄りの消防署へ主催者が「露店開設届」を提出すること
- ② 消火器の準備をすること(住宅用消火器は不可)

### かき氷



消火器は不要

### 炭火やきとり



消火器が必要(出店者が用意します)

火気器具とは

- ・卓上ガスコンロ
- ・バーベキューグリル
- ・電気ホットプレート
- ・発電機 など

## どうすれば良いの？ 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器は、いざという時にきちんと作動しなくてはなりません。

そのためには、設置後、機器が正しく作動するよう定期的な点検や手入れ、機器の交換などが必要です。

長門市では、住宅用火災警報器は約9割の家庭に設置されています。まだ設置していない家庭は設置をお願いします。

警報器の掃除のやり方がわかりません

警報器は、よくしぼった布で外観の汚れを丁寧にふき取りましょう



▲慎重に、丁寧にふきましょう

煙がないのに警報器が鳴るときは？

警報器にほこりや虫がついて汚れていませんか？または、電池の寿命が近づいていませんか？



▲ほこりや虫は誤動作の原因

警報器の点検は、どうやってするのですか？

警報器のボタンを押す、または引きひもを引くことで、警報音がきちんと鳴るか確認できます



▲定期的な点検が必要です

Q 料理をしていて警報器が鳴ったときは？

A 警報器は、タバコや調理の煙も感知します。そのときは、換気扇を回したり、窓を開けて換気しましょう



▲料理の煙を感知したら換気

Q 警報器の電池の寿命はどれくらいですか？また交換は？

A 警報器の種類によって交換時期(5～10年)に違いがあります。本体ごとの交換が必要になる場合もあります



▲警報器の電池をチェック



住宅用火災警報器を正しく使って  
安全に毎日を過ごしましょう

■問い合わせ

長門市消防本部予防課

Tel 22-5297

http://www.city.nagato.yamaguchi.jp/~shobo

jp/~shobo